

第13回都市環境エネルギーシンポジウム開催の報告



平成18年10月4日、東京、青山の東京ウイメンズプラザにて開催致しました。今年度は都市環境エネルギー協会に名称を変更し、協会の進む方向を考えると位置付けでテーマも「人に優しい地球環境 暮らしやすい都市環境」としました。国土交通省、経済産業省、環境省及び東京都の後援、(社)日本熱供給事業協会他6団体の協賛を得、約130名の方が参加されました。

はじめに、お天気キャスターで活躍中の真壁京子氏(TBSウイークエンドウエザー、JNNニュースバード 出演中)に”都市化・温暖化のシグナル”と題して都市部の異常気象、真夏日、熱帯夜、雷雨、夕立、局地的豪雨、等について身近なお話を頂きました。続いて、当協会が国土交通省より委託を受けた「都市部における環境負荷低減のための総合的なエネルギー生産・利用方策検討調査」(エネルギーの面的利用調査)についての成果報告を東京地区(晴海・豊洲)、日本環境技研(株)桑原淳氏、名古屋地区(名古屋駅周辺・栄)(株)日本設計 藤澤功氏、大阪地区(中之島)(株)日建設計池沢広和氏の各氏にいただきました。



真壁京子氏

パネルディスカッションは尾島理事長をコーディネーターとし、パネラーに国土交通省 竹内直文 技術審議官、資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 宮川正 政策課長、各地区委員の東京都 環境局 環境配慮事業課 山本明課長、名古屋市 住宅都市局都市計画課 炭与志昭課長、神戸大学 森山正和教授、気象予報士 真壁京子氏を向かえ、近年注目されているエネルギーの面的利用について活発に議論が交わされました。

見学会は翌10月5日、東京 豊洲三丁目地区地域冷暖房施設を石川島播磨重工業(株)豊洲エネルギーサービス(株)のご好意により行いました。本施設は平成18年2月に運用が開始された最新のプラントで、IHIビル、芝浦工業大学豊洲キャンパスにエネルギー供給をしている。参加者一同興味深く見学させて頂きました。

